

## ごあいさつ

### 「藤高クオリティ」の更なる向上を目指して



(第49期生徒会の皆さんとともに)

茨城県立藤代高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

昨年度に引き続き、本校校長を務めさせていただきます田村和浩と申します。

本校は、昭和48(1973)年に旧藤代町域初の全日制普通科の県立高等学校として現在の地に誕生して以来、地域に信頼される学校としてその歴史を重ね、いよいよ次年度、令和4(2022)年には創立50年の節目を迎えることとなります。同窓生も一万余名を数え、様々な分野で活躍しています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、年度当初から様々な学校行事の見直し等も含め大変厳しい対応を取らざるを得ない場面が数多くありました。生徒の皆さんが楽しみにしていたであろう文化祭(藤朋祭)や、5回の甲子園出場を数え、校内が一致団結する機会となっていた硬式野球部への応援練習等も中止せざるを得ませんでした。

その一方、保護者の皆さまのご理解、ご支援をいただきました修学旅行につきましては、感染症対策を徹底したスケジュール管理を行い、無事に実施することができました。本校では「[感染症対策チェックリスト](#)」を作成し、学校全体で感染症予防に取り組んでいるところですが、今後も感染症対策を徹底し、充実した教育活動を継続すべく努力してまいります。

さて、本校に昨年4月に赴任した際に感じた雰囲気は、何ともいえない「温かさ」でした。安心して生活できる学校、優しさ・素直さを持った生徒の皆さんが多いこと等、これは昨年度作成した本校の「ランドデザイン」の中にもお示した現状分析の一部です。帰宅しようとしていた時にある女子生徒さんとすれ違ったのですが、その際「気をつけて帰ってね」と声をかけると「先生も気をつけてください」と、自然に声をかけてくれたエピソード等々。

昨年度は、本校に流れるこういった側面を「藤代高校クオリティ(藤高クオリティ)」と名付け、学校教育のあらゆる機会に、その向上を図って欲しいと呼びかけてまいりました。本年度も、この流れに更に磨きをかけ、生徒の皆さんの安心・安全に配慮し、できる限りの支援をしております。今後とも、本校の教育活動に対しましてこれまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年4月

茨城県立藤代高等学校長 田村 和浩